



(左上から時計回りに) 一輪車パレード、運動会で全員集合、伝統の鹿原太鼓

えは何といつても「鹿原 太鼓」です。秋の「鹿原 っ子まつり」や加美郡の音楽祭で4〜6年生が力強くたたきます。手のひらにまめができつづぶれていたのですが、みんな休まずに休み時間も練習をがんばっています。もう一つの目玉は「一輪車」です。5月の運動会では全員で「一輪車パレード」をやります。バランスを取るのが難しいけれど、1年生は5、6年生に手伝ってもらって、転ばずにこげるようになりまます。個人技から団体の「フラワー」までを30分以上演技します。秋にはたてわり班対抗の一輪車リレーも行います。1年生は校庭半周で他の学年は1周ですが、アンカーの6年生は2周



編集委員 泉山七呼、工藤奏音、高橋瑠香、小松愛奈、小山瀬風 (5年) 指導教諭 齋藤拓磨

も走ります。地域との交流も大切にしています。世代間交流では地域のおじいちゃん、おばあちゃんたちと一緒に花植えをしたりスカットボールなどのニュースポーツを楽しんだりしています。伝統芸能の「田植え踊り」も教えてもらっています。その後、みんなで食べるはつと汁はとてもおいしいです。

大切な伝統

太鼓や一輪車必死に練習

鹿原小

学校名 加美町立鹿原小学校  
所在地 加美町鹿原水堀3の1  
電話 0229(67)2065  
校長 鎌田ひろみ  
児童 29人



チリ選手を応援

9月7日、加美町で「カヌーパラアスリート歓迎交流会」があり、私たちが代表でチリのカヌーパラアスリート、ロビンソン選手、カテリン選手、アリエルコーチたちと「防災運動会」を行いました。防災バケツリレーや車いす避難リレーなど協力して楽しく活動できました。パラリンピックではチリの選手たちを全力で応援します。



次回は 田子小(仙台市) 館矢間小(丸森町)



南光台東小

学校名 仙台市立南光台東小学校  
所在地 仙台市泉区 南光台東2の16の1  
電話 022(251)1867  
校長 横橋 純夫  
児童 371人



笑顔のあいさつ

「届けよう笑顔のあいさつ 深めよう地域の輪」。小中合同会議で中学生と一緒に考えた、あいさつ運動のスローガンです。学校の中を回りながらあいさつすると下級生も大きな声であいさつをしてくれ、全校みんなが友達になっていくような気がします。11月には中学生と一緒に通学路や校門に立ち、あいさつ運動を行う予定です。



5年生と6年生が一つになって力強く踊る「東小ソーラン」

南光台東小学校では1年前から「東小ソーラン」という踊りを、5、6年で披露しています。この東小ソーランは、「指先まで」「魂を込めて」「迫力」「心を一つに」を合言葉に練習を重ねます。6年生が5年生に、腰を低く、動きを大きくなどの踊りのポイントや、声の出し方など、自分たちが先輩たちに教わったことを教えます。一緒に練習することです。5年生と6年生の仲が深まります。高学年が一つになって踊り、力を合わせて学校を引っ張る気持ちを表してきました。もう一つ、伝統的に伝わってきた踊り「よつちよれ」があります。4年生が中心になり、1〜4



編集委員 木村菜那子、堀内菜緒、岩瀬康誠、熊谷紗良、川崎優誠(6年) 指導教諭 林久美

年生が鳴子を鳴らしながら踊ります。「ラッセーララッセーラ」の掛け声と共に次々と隊形を移動し、盛り上がりまます。4年生はリーダーになることで、次の高学年への意識を高めていきます。ソーランとよつちよれ。二つとも東小の伝統を次につなげていく大切な踊りです。

二つの踊り

「魂」受け継ぎ心を一つに